

あかり

3000の燈火に祈りを込めて

3月2日、ニッペパーク岡東中央で市内大学生らと平和イベント

◎チラシ、写真あり

市は3月2日（土）、小中学生らの平和へのメッセージが描かれたキャンドルなど約3000個を灯す催し「枚方市平和の燈火（あかり）」をニッペパーク岡東中央で開催する。「枚方市平和の日」記念事業の一つとして、若い世代を中心に戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えてもらうため、毎年3月に開催している。第2回からは地域との連携をより深めるため、市内等の大学生を構成員とする実行委員会形式で実施しており、13回目の今回は大学生14人が中心となって企画会議や準備を進めてきた。同実行委員長で帝塚山大学4年生・高木裕正さんは「能登半島地震で避難生活を余儀なくされている方もいることを重く受け止め、改めて平和とは何かキャンドルの光に包まれながら、考えるきっかけにしてほしい」と思いを話す。本部テントでは能登半島地震の被災者支援のための募金箱も設置する。雨天時は3日（日）に順延。

★3月1日は、市内にあった陸軍の禁野火薬庫が昭和14年（1939年）に大爆発を起こして約700人の死傷者を出した日であり、昭和29年（1954年）に太平洋のビキニ環礁で米軍が行った水爆実験に日本の漁船「第五福竜丸」が遭遇し、乗組員が被ばくした日でもある。市は平成元年（1989年）、3月1日を「枚方市平和の日」に制定し、毎年様々な平和事業に取り組んでいる。

★平和メッセージが描かれたキャンドルは約1400個。平和や非戦をテーマとしたイラストやメッセージが描かれたクリアファイルをカップに巻き付けたもので、市立15小学校5年生、関西創価小学校3年生、第四中学校1年生によるもの。星の見える街をテーマにした立体造形物や市内留守家庭児童会室の児童による平和をテーマにした絵を展示し、色とりどりのカラーカップキャンドルなども会場を彩る。



▲平和への願いが書き込まれたキャンドル

★当日午後3時～5時には、大学生が企画・運営するフードドライブと折り鶴アートのブースを出展。フードドライブとは、家庭等で余っている食品を持ち寄ってもらい、子ども食堂や福祉施設等に寄付する活動。折り鶴アートブースでは、平和や未来への希望を込めた折り鶴を用いて来場者と一緒に1つの作品を作り上げる。

★当日午後 5 時 30 分からは、伏見市長・尾川教育長・高木実行委員長による点灯式を開催。点灯式の締めくくり（午後 6 時 45 分頃）には「燈火コンサート」と題し、関西外国語大学の混声合唱団ラベリテが平和への願いを込めて歌う。同コンサートは午後 7 時にも実施。

★平和の燈火プレ事業として、12 月 27 日（水）に市内 2 か所の留守家庭児童会室の児童による「平和の絵」の制作を行った。副実行委員長で京都文教大学 3 年生の中須賀美幸さんは「自由に表現できることは平和だからできること」と話す。「平和の絵」は約 60 人の児童と大学生が一緒になり、思い思いの平和について気持ちを込めて描き上げた。作品は平和の燈火当日に会場内に展示する。



▲絵の制作の様子

<問い合わせ>

市長公室 人権政策室 TEL:072-841-1259、FAX:072-841-1700

平和の燈火^{あかり}

かつて、枚方市は火薬製造工場などが3つもある軍需の町でした。昭和14年（1939年）3月1日、そのうちの1つである禁野火薬庫が爆発し、約700人も死傷者を出す大惨事が起こりました。市は戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるために、3月1日を「枚方市平和の日」に制定し、毎年平和を考えるさまざまな事業に取り組んでいます。

平和の燈火^{あかり}は、大学生が中心となり企画・運営を行っています。小中学生らの平和のメッセージが書かれたキャンドル約3000個を点灯します。ぜひ当日会場にお越しください。

＜日時＞令和6年3月2日（土）

午後3時～7時30分

※雨天の場合、翌日順延

＜会場＞ニッパーク岡東中央

（京阪電車「枚方市駅」下車、徒歩3分）

入場無料

午後3時～5時 フードドライブ、折り鶴アート

午後5時30分～ キャンドル点灯式（手話通訳あり）

（開会宣言、黙とう、メインキャンドル点火式、燈火^{あかり}コンサート）

＜主催＞枚方市平和の燈火^{あかり}実行委員会、枚方市、枚方市教育委員会

＜問い合わせ＞枚方市 市長公室 人権政策室 TEL：072-841-1259 FAX：072-841-1700

詳しくはこちら



平和の燈火^{あかり}
ホームページ



実行委員の思い

実行委員みんなで協力して「平和への思いを形として残したい」という思いのもと、取り組んできました。平和の^{あかり}燈火を通して、私たち自身も平和について考えるとともに、多くの方に改めて平和の尊さについて考えてもらえればと思います。

平和の絵の制作

自由に表現することの楽しさや、みんなで絵を描き、人と人との繋がりを感じることの大切さを感じてもらいたいという思いで取り組みました。会場内に作品を展示しますので、ぜひご覧ください。

立体造形物

ミニチュアとキャンドルの灯りで、星の見える街を表現します。
将来を光り輝かせるための“きっかけ”を、平和の^{あかり}燈火から発信したいです。

当日ブース

家庭で余っている食品（未開封、賞味期限まで1カ月以上）を持ち寄ってもらい、福祉団体などに寄付するフードドライブと、平和の象徴である折り鶴で一つの作品を作り上げる折り鶴アートを行います。
フードドライブと折り鶴アートを通して、平和について考えるきっかけになればと思います。

^{あかり}燈火コンサート

大学生の混成合唱団による素敵な合唱を聴きながらキャンドルを見つめ、平和について考える時間にしてもらいたいと思います。